

# 市民部長目標

## ● 市民部長

鈴木 康人(すずき やすひと)



## ● 市民部の仕事

市民部は、文化芸術振興課、地域づくり推進課、市民相談課、市民課、交通安全課の5課のほか、11行政区のまちづくりセンター、コミュニティセンター、市民活動支援センター、市民文化センター、斎場などの施設を所管し、具体的には、文化・芸術活動の振興、自治会・町内会の支援、市民活動への支援、市民の相談業務、住民票・戸籍の届出や各種証明の発行、ところバスの運行など主に市民生活に直結した仕事を担当しています。

## ● 市民部の平成29年度の目標

市民部の目標は、地域住民が主体となって行う文化・芸術活動や、絆を大切にしたい支え合い助け合う地域づくりを、市民の皆さんとの協働により進めていくとともに、社会インフラの整備を着実に進めることにより市民生活の利便性を向上させることで、住みやすい安心して暮らせる地域社会を実現することです。

## ● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	「空飛ぶ音楽祭」開催事業	「空飛ぶ音楽祭」は本市が推進している「音楽のあるまちづくり」を市内外に向けて一層アピールし、「音楽のあるまち＝所沢」というブランドイメージを定着させていくための柱事業であり、今回が初の取り組みとなります。その主たる特徴は①クラシックからポピュラー、民族音楽といった分野横断的に扱われるレパートリーの広さ②航空発祥の地・所沢にちなんだ魅力ある関連アトラクションの参加、にあります。	ご来場者に向けたアンケートを実施し、「8割」を超える方からのご支持(満足度)をいただきたいと思っております。	9月23日24日の両日に開催し、延べ「10万人」の参加者を集めることが出来た。(有料入場者数993人)アンケートにより、首都圏を中心として広域からの参加が確認できました。

2	市民文化センター (ミュージズ)大規模改修 事業	改修については、「天井補強」に加え、「経年劣化対応」や「バリアフリー解消」等のリニューアルに向けた課題を「PFI事業方式」により実施していく予定です。条例に基づき選定委員会を設置するなかで、今後の対象事業範囲を明らかにし、必要に応じて指定管理者選定にも着手いたします。	オリンピック需要を見据えた業界状況を的確に把握するため、アドバイザーや選定委員の意見を踏まえながら民間対話(サウンディング調査)を実施し、適正な事業参加要件を設定(要求水準書の作成)した上で、年度末までに事業者を選考します。	H30.3月に事業者提案があり、PFI選定委員会の評価の結果、最優秀提案者を選考しました。
3	市民サービス業務所沢 駅ビル移転事業	現在所沢駅ステーションビルに設置されている「駅サービスコーナー」と昨年7月に市役所庁舎にオープンした「パスポートセンター」を併せ、H30年2月にオープン予定の所沢駅東口駅ビル内に移設し、利用者の利便性を向上させます。	施設オープンに向けて、工事の進捗管理はもとより必要な人員配置と備品類の取得等環境整備に努めていき、ビルオープン時からのセンター開設を目指します。	H30.3月駅東口駅ビル内に、サービスコーナーとパスポートセンターを合体した所沢市行政サービスセンターを開所しました。
4	西所沢駅西口開設事業	H27年に策定された「西所沢駅西口改札整備計画」に基づき、引き続き当該用地の買収、駅利用者の送迎車用転回広場の整備、鉄道事業者との駅施設に向けた協議に取組みます。	現在交渉段階にある鉄道事業者との「施設設置に関する将来方向」の合意を図り、前年度未執行となって繰り越された「用地費」、「測量費」、「物件補償費」等の確実な執行を図ります。	改札口改札に必要な関連用地(駅改札用地3筆、市道後退用地1筆)を取得するとともに、鉄道事業者との協議を継続しました。